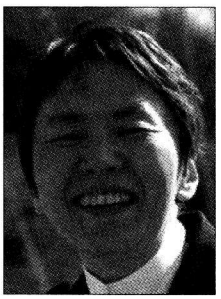
くいな

呉市藤井清水の会
〒737-0935　呉市焼山中央2丁目8番12号
呉市昭和市民センター 内
TEL 0823-33-0011
FAX 0823-34-2952

「藤井清水作品を唄って思うこと」

川口京子



昨年は「藤井清水音楽祭」に出演させて頂きまして、誠に有難うございました。

藤井清水作品を唄っていてつくづくと感じます事は、大正から昭和の初めという時代において「日本の音階」「日本民族の音」というものを、ピアノという西洋楽器によってここまで見事に表現した人は、ちょっと他に無いな、という事です。「おかよ」や「佐渡が島」では、当時の他の作曲家はまず使わないような和声を駆使して、ありありと目に浮かぶように日本の情景を描き出しております。

「土投げ唄」の豪快なリズムと和声には、何か原初的な快楽を覚えまして、今や私の「おハコ」となっております。

美輪明宏さんの「ヨイトマケの唄」が、一昨年、全国的に評判となりましたが、「ヨイトマケ」と同種同根のかけ声である「ヨイヤマイタ」を唄い込んだ労作唄を、藤井清水は昭和四年に作曲しております。その「ヨイヤマイタ唄」を昨年の音楽祭では「ヨイトマケ」と並べて唄ってみました。なかなかに気持ちの良い労働歌となっておりまして、感銘を新たに致しました次第です。

日本の伝統的な音、民族性、というものに早い時期から焦点を当てて、大切に育み、自分の音楽の中に取り込んでいった藤井清水の姿勢に、私は強い共感と尊敬の念を覚えます。これからも藤井清水作品を歌い継いで参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

お知らせ

＝平成26年度主催行事予定日程＝

◇ 第12回 藤井清水音楽コンクール

日 時　平成26年6月15日(日)
会 場　呉市昭和公民館3階ホール

◇ 第11回 藤井清水童謡大会

日 時　平成26年8月17日(日)
会 場　呉市昭和公民館3階ホール

◇ 藤井清水音楽祭 vol.13
～国際音楽の日コンサート～

日 時　平成26年10月12日(日)
会 場　呉市文化ホール

◇ 第9回 藤井清水民謡大会

日 時　平成27年3月22日(日)
会 場　呉市昭和公民館3階ホール

プロフィール＊川口京子(歌唄い)

子供の頃、上野耐之氏から歌を教わる。
早稲田大学第二文学部中退。

これまでに「北原白秋を唄う」「野口雨情を唄う」「日本の唱歌」「戦後のこどものうた」「歌でつづる日本の自然」といったテーマでソロコンサートを行なう他、藤田圭雄氏「唱歌事始」、阪田寛夫氏とのシリーズ「童謡の天体」、小島美子氏「語りから語りものへ」、松永伍一氏「日本の子守唄」などのレクチャーコンサート、現代作曲家や詩人の新作発表コンサート等に出演。

日本歌曲、童謡、唱歌、抒情歌、昔の流行歌、民謡、子守唄等レパートリーは多岐にわたり、言葉と情景が伝わる歌手として、全国に多くのファンを持つ。

1999年度日本童謡賞特別賞受賞。

ソロアルバムとして「母の歌」(コロムビア)、「月～川口京子“月”を唄う」(コロムビア)、「さくら～川口京子“櫻”を唄う」(コロムビア)、「この子の可愛さ～川口京子・日本の子守唄を唄う」(日本子守唄協会)、川口京子愛唱歌集「帰去来」(私家版)、「逢いたい」(Kクリエイト)、「碧瑠璃の空に」(私家版)、参加DVD「日本語を歌・唄・謡う」(アド・ポポロ) などがある。

http://www.kawaguchi-kyoko.com

平成25年度事業・活動経過一覧

日　時	会　場	項　目	内　容
平成25年 4月20日(土)	昭和公民館3階ホール	第35回 定期総会	
〃 4月28日(日)	昭和市民センター駐車場	第8回昭和地区ふれあいﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ	清水曲を歌い昔の遊びを楽しむ
〃 5月19日(日)	昭和公民館3階ホール	昭和地区文化団体連合会春の文化祭	「音戸れんぼ流し」「航海洋燈」「熊野筆まつり」「加計やんさら節」
〃 6月16日(日)	昭和公民館3階ホール	第11回藤井清水音楽コンクール	詳細は別記
〃 8月18日(日)	昭和公民館3階ホール	第10回藤井清水童謡大会	詳細は別記
〃 10月6日(日)	呉市文化ホール	2013藤井清水音楽祭 vol.12	詳細は別記
平成26年 3月9日(日)	昭和公民館3階ホール	第8回藤井清水民謡大会	詳細は別記
その他の報告	◇ 昭和地区成人式(平成26年1月13日)において、藤井清水作曲の「呉市歌」を披露		

平成25年度藤井清水の会主催行事報告

第10回 藤井清水童謡大会

◎日　　時　　平成25年8月18日(日) 13:00～
◎会　　場　　呉市昭和公民館3階ホール
◎主　　催　　呉市藤井清水の会、呉市教育委員会
◎後　　援　　中国新聞社、昭和地区自治会連合会
◎課 題 曲 ： 2曲
(1) 日本の童謡の中から自由選択
(2) 藤井清水童謡作品の中から選曲
「足柄山」「夜寒の小山羊」「雲雀の子」「はつぜみ」
「月夜の小鳥」「信田の藪」「お月見」「くじゃくの尾」
「そよ風」「くものたび」

出演団体6組で昨年に比べて半減したが、会場の参加者は100人程度変わらず盛況で、合唱、独唱に加えてハワイアン、タンフルート演奏ありでバライティーに富んだ楽しい大会であった。また、ゲストのきくちレイコさんの説得力のある弾き語りと歌声、木村弥素子さんの透き通るような独唱で会場は盛り上がった。

第11回 藤井清水音楽コンクール

◎日　　時　　平成25年6月16日(日) 13：30～
◎会　　場　　呉市昭和公民館3階ホール
◎主　　催　　呉市藤井清水の会、呉市教育委員会
◎審査委員
委員長　黒瀬基郎（広島大学名誉教授）
委　員　石原達雄、岩木達、原岡寛、きくちレイコ、住吉修三、仙田和子
◎課 題 曲 ： 3曲
A 日本歌曲の中から1曲（自由選択）
B 「良寛さま」
C 「河原柳」「港の時雨」「信田の藪」「土投げ唄」「佐渡が島」「常夜燈」「皿屋敷」「雁が啼きます」「泣かまほしさに」「烏と南瓜」「鴫の声」「日輪さま」「旅の鳥」「エンヤコラサで」「うら畠」「音戸れんぼ流し」の藤井清水作品の中から1曲
◎表　　彰　　最優秀賞は副賞5万円と「藤井清水音楽祭 vol.12」の出場権
◎審査結果
最優秀賞　独唱：山中優美、ピアノ：岡野希美
曲目：落葉松・良寛さま・港の時雨
優 秀 賞　独唱：木村弥素子、ピアノ：梶下典子
曲目：紫陽花・良寛さま・信田の藪
独唱：石井誠、ピアノ：今田歩
曲目：初恋・良寛さま・港の時雨

前年と同様、１０組の参加で行われた。年齢構成は１０代から７０代までと幅広く、緊張の中にも白熱した演奏の連続だった。
特に清水作品の歌唱では、ピアノとの一体感のある表現を大切に取り組むことが望まれる。

第８回 藤井清水民謡大会

◎日　　時　平成26年３月９日(日)13：00～
◎会　　場　呉市昭和公民館３階ホール
◎主　　催　呉市藤井清水の会、呉市教育委員会
◎課 題 曲　「呉小唄」「音戸港節」「倉橋本浦節」「南蛮音頭」「磯原節」「犬山音頭」「御手洗節」
◎演奏形態　発表形態、選曲（一般民謡も可）は自由。但し、課題曲を必ず１曲入れること。

◇出演団体と曲目(清水作曲のみ記載)

＊焼山民謡同好会
　養老小唄、倉橋本浦節、航海洋燈
＊志紅会
　小倉節、磯原節
＊山もも会
　室尾大漁節、おかよ、九州小唄、磯原節
＊音々の会
　南蛮音頭、熊野筆まつり、磯原節、御手洗節
＊秀和会
　娘と船大工、簀立節、呉小唄
＊呉小唄保存会
　呉小唄、音戸港節、呉市歌
＊呉民謡・端唄愛好会
　音戸恋慕流し、呉小唄、南蛮音頭、後生楽踊り

どの団体も、日頃の練習の成果が十分に発揮されていた。清水曲に対する思い入れが深いことが感じられて、楽しい雰囲気だった。

参加団体、出演者、お客様（聴衆）、いずれも減少していることが寂しい。

藤井清水音楽祭 vol.12

◎日　　時　平成25年10月６日(日)
　　開場12：30　開演13：00
◎会　　場　呉市文化ホール
◎主　　催　藤井清水音楽祭実行委員会、呉市文化振興財団、呉市藤井清水の会、呉市教育委員会、中国新聞社
◎出演団体と曲目(清水作曲のみ記載)

◇洋 楽 の 部

＊藤井清水歌曲研究会
　母性讃戯画、夜寒の小山羊、良寛さま、せっせっせ
＊呉市藤井清水の会
　ソプラノ：山中優美　　ピアノ：岡野希美
　信田の薮、河原柳，泣かまほしさに、歌をください
＊呉少年合唱団
　土投げ唄、藤井清水メドレー

◇邦 楽 の 部

＊呉三曲会
　庭の山椒の木
＊白鳥会
　音戸港節、娘と船大工、山寺石切唄、倉橋本浦節

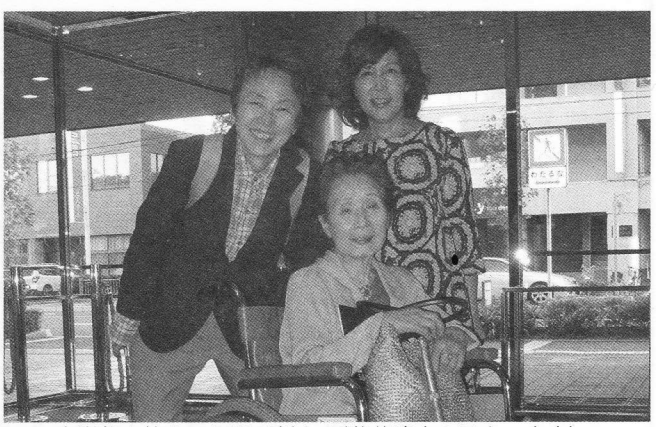
◇ゲストの部

＊歌唄い・川口京子　　ピアノ・長谷川芙佐子
　おかよ、お月見、土投げ唄、ヨイヤマイタ唄

藤井清水研究会による趣向を凝らした構成と演出で幕を開けた。

清水の会からは、歌う会“くいなの会”が初参加だった。他に、邦楽の部で、合唱、箏、尺八の合同による迫力ある演奏が、一際目を引いた。

“歌うたい”として全国で活動している川口京子さんをゲストに招いた。情感あふれる表現力と、聴衆を魅了する歌唱力に惜しみない拍手がおくられた。



音楽祭を終えて河野千妹さん(藤井清水の三女・中央)、ゲストの川口京子さん(左)、長谷川芙佐子さん(右)

"昭和地区ふれあいフェスティバル"への参加

毎年恒例の一大イベントとなっている第8回昭和地区ふれあいフェスティバルが、平成25年4月28日(日)、昭和市民センターで開催された。藤井清水の会は、第2回目のフェスティバルから参加しているが、本年度も「親子で清水を歌い、昔の遊びを楽しもう」というテーマで参加した。

本会は呉市(焼山)の生んだ作曲家、藤井清水を少しでも多くの人に知ってもらい、作品を普及させる活動に取り組んでいるが、その一環として役立てるためである。

藤井清水作曲の代表的な童謡を歌ったり、聞いてもらったり、子供の伝統的な昔の遊びを体験したり、提供したりして、親子で楽しく歌い、遊んで多くの方との「ふれあい」の場を持った。

童謡としては「そよ風」、「くじゃくの尾」、「月夜の小鳥」を選曲、本会の牧リーダーの指揮指導のもと昨年発足した「くいなの会」の方々及び童謡好きの人(子供さん含む)が集合し、バックに流れるメロディーを聞きながら合唱した。約20人の参加があり、青空の下、さわやかな歌声が響いた。この方々に藤井清水の童謡を吹き込んだCD(歌詞付)を配布した。

遊びではシャボン玉、ケンダマ、鉄コマ、ゴム風船および手製の竹製の水鉄砲、竹馬など準備し、自由に選んで遊んでもらった。シャボン玉、ゴム風船を、小さなお子様に提供した。水鉄砲や竹馬は、小学生に人気があり、飛ばしたり、乗り回したりして賑わいだ。また、これらの遊びの合間には、バックグラウンドミュージックとして、藤井清水作曲の童謡のメロディーを馴染んでもらうべく流した。

毎年、「童謡を歌う」は、参加者が今一少なく盛り上がりに欠けるが、色んな面で藤井清水が少しづつ知られてきていることは伺えた。「昔を遊ぶ」は、今年も押しなべて盛況であった。本会のコーナーには、延べ数百人の来場があった。今後も企画を種々工夫しながらこのイベントへの参加を続けてゆきたい。

〈横田 記〉

清水メモリアル ―遺稿―

大正二年十二月二日より翌年三月末日まで病気療養のため帰省中のことを郷里の同人雑誌「耶計山」に寄稿したもの。

年の蓋があいてから三度呉の町へゆく。新開の街筋の赤い格子戸の家から淫らな糸のねじめ聴く灯ともし頃はわけもなく軽やかな心持になる。

一日、海岸近くの金毘羅宮の松の丘にのぼった。麗らかな春の日の行楽に、適当な場所の多くを持たぬこの土地の人々は、こんな所にでも来てブラブラと歩きながら港の景色を眺めてゐる。私もその一人だ。孤独な一人だ。

と、遥かに放大な欸乃(あいたい)が夢の国からでも流れてきたやうに耳を掠める。眼の下の沙浜には貝採る女子供がうごめいてゐる。軍港には四十隻ばかりの大小の艦艇が静かに浮いてゐる中に、今朝進水式を挙げた新艦扶桑が三万噸の巨體を波の上に横たへてゐるのが眼をひく。

一丈五尺の櫓が撓ると唄はれて、その昔平相国入道が夕日を招き返したといふ早瀬のあたりは、瑞々しい春のうしほがひたひたと打寄せてゐるのであらう。ぎらぎらと輝く波のおもてを眺め渡すと、黄色い柑子が枝重く垂れてゐる南海の山畑が慕はれる。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

帰村して本号の編輯と印刷準備にとりかかる。発刊以来之で八号目だ。

夕暮れの里の静けさ、椽側に出て春の香にみちた庭にうっとりと見入ると彼岸桜の枝もたわゝに満開の桜をつけて打揺いでゐるのがまたなくうるはしい。

蛙が啼く。柔かな薄い膜をふるはして蛙が啼く。

土手の蛙のなく声きけば―

湖月がよく唄ってゐた節をおもひ出して、放縦な頽廃的な江戸時代のDecadentが心をそゝる様な軽い「春の哀愁」を身に覚える。年一年と老いてゆく我が「青春」に対して痛切な別離の寂しみを味ふのは菜種さく春の頃。惜めど甲斐なき一生の「峠」は過ぎんとする。誰かある。黒髪なでて打哭くべくもがな。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

十旬余の帰省中格別の記すべき出来事もなかった。なれども私には過ぎ去る一日一日の推移が底しれぬ懐かしさを残してゆくのだ。

この冊子が諸子の手に触れる頃には私は東台の花をくぐって黌に通ふてゐるであろう。

三月三十一日夜、新月の光淡く枝垂桜の梢に匂ふ頃稿を終わる。

註…欸乃(あいたい)＝舟唄の声
早瀬＝音戸の瀬戸の早い瀬

☆トピックス☆ ☆トピックス☆ ☆トピックス☆ ☆トピックス☆ ☆トピックス☆ ☆トピックス☆ ☆トピックス☆

＝東京藝術大学声楽家有志によるコンサート＝
「うたの時間」

2013年6月29日
於：広公民館ホール

第7回藤井清水音楽コンクールの最優秀賞の澤原行正さんと、東京芸大声楽科有志など5人で、オペラを中心としたコンサートが開催されました。

澤原さんは、呉少年合唱団の出身で、愛媛大学の大学院在学中にコンクールで最優秀を獲得され、その後藤井清水などを、より深く学びたいと東京芸大に進学されました。

今回は、芸大の仲間と共に、オペラやヨーロッパ歌曲と共に、藤井清水の「忍路」「雲雀の子」「信田の薮」「天神さまのお通り」「お留守」「皿屋敷」「流れ星」「河原柳」の8曲を歌唱されました。

さすが芸大生、心揺さぶられるような、大変クオリティーの高い演奏会でした。若い人たちの清水の曲を聞くと、大変心強く、とても幸せな一日でした。

藤井清水音楽祭VOL.12での山中優美さんと、藤井清水歌曲研究会の演奏の動画が、呉市藤井清水の会のホームページとフェイスブックにアップしました。是非立ち寄ってみてください。

“昭和地区まちづくり”の助成金をいただいて、藤井清水資料室に保管してある民謡の採譜ノートの保存状態が危機的状況にあるため、プロジェクトチームを作り、デジタル化に取り組んでいます。その結果は、順次ホームページにアップする予定です。

§ミュージアムコンサート§
「藤井清水と竹久夢二の大正音楽」

呉市美術館で、「大正ロマンと昭和モダン－竹久夢二・高畠華宵とその時代」が10月12日～11月24日まで開催されました。

その関連イベントとして、“ミュージアムコンサート「藤井清水と竹久夢二の大正音楽」”が提案され、少しでも清水を発信する為にとお引き受けをしました。

日時は、10月20日と11月17日の日曜日の、11時と14時からの30分間で、場所は美術館2階ロビーです。当時の雰囲気を大切にしたいので、私の解説とレコード鑑賞、そして夢二の代表曲「宵待草」の歌の構成でした。

最初に「宵待草」の歌唱（一日目は久保幸代氏、二日目は大野内愛氏が、アカペラで熱唱）、清水のプロフィールと夢二との関係（二人の曲は8曲等）についての話、そして清水の作品のレコード（常森寿子氏）鑑賞でした。素晴らしい歌声と共に人気だったのは、藤井清水資料室から持参した本物の“セノオ楽譜”です。心配していた入場者数も、4回とも座る場所がない程の盛況でした。

（梶山 記）

くいなの会

平成二十三年九月に、藤井清水作品を歌う会として「くいなの会」が発足しました。藤井清水の童謡や歌曲等に身近に触れることを目標に練習しています。

・4月28日
　第8回昭和地区ふれあいフェスティバル
　そよ風・くじゃくの尾・月夜の小鳥
・8月18日
　第10回藤井清水童謡大会
　雲雀の子・くものたび・かもめの水兵さん
・10月6日
　藤井清水音楽祭vol.12
　夜寒の小山羊・せっせっせ
・2月16日
　第26回昭和市民センター祭
　水鶏・夜寒の小山羊・月夜の小鳥

練習日…第二月曜日 18:30～20:00
　　第三水曜日 13:30～15:00
場　所…昭和公民館 二階音楽室
指　導…松村沙織
ピアノ…常光めぐみ
※　入会は随時、どなたでもお気軽にお越しください。
　お問い合わせ
　牧（TEL0823-33-7182）

資料室から

呉市昭和公民館二階に常設されている「藤井清水資料室」には、清水に関するさまざまな資料（楽譜・書籍・写真等）が展示されており、ＤＶＤを視聴することができます。

どうぞお気軽にお立ち寄りください。

〈平成25年度来訪者〉

・福岡県柳川市　姉川圭介様
・大阪府中央区　佐伯優子様
・香川県丸亀市　直井敏彦様
　直井かの子様
・尾道市　黒河真知子様
・呉市　楠部郁子様
　砂古和彦様
　古川精五郎様
　岡崎昂太様

〈ご意見・ご感想より〉

◎初めて見学し、感動しました。清水の母は音戸の「こうの」家から嫁いだと聞いていますが、こんな資料館があるのは知りませんでした。清水の生誕の家は知っていました。

◎久しぶりに訪れました。私の母校「昭和西小学校」の校歌を作ってくれた人です。今でも校歌を覚えています。とてもなつかしく感じます。今、私が勤務している小学校の子供たちも、自分の学校の校歌を愛してほしいと思います。

平成25年度　定期総会の開催

年度のスタートにあたり、去る平成25年4月20日（土）午後1時半より、呉市昭和公民館3階ホールにおいて、第35回 呉市藤井清水の会定期総会が開催されました。

会員20人に来賓の方（2人）の出席のもと、次の議題について討議され、いずれも異議なく承認されました。

一、平成24年度、事業報告・決算報告・監査報告

一、平成25年度事業計画および予算案

総会終了後、同会場において、第4回藤井清水音楽コンクールで最優秀賞受賞の松村沙織さん（ソプラノ）、常光めぐみさん（ピアノ）によるミニコンサートが開催されました。藤井清水の作曲（「水鶏」、「泣かまほしさに」、「月夜の小鳥」など）に加えて他の作曲家（中田喜直、山田耕筰、プッチーニなど）による藤井清水とは異質ともいえる作品の披露もあり、興味深いコンサートとなりました。

呉市藤井清水の会 役員名簿（平成25年4月20日現在）

名誉会長	小村和年	呉市中央4丁目	呉市長
名誉副会長	長谷川晃	呉市中央6丁目	呉市教育長
名誉顧問	岡畠義幸	呉市焼山中央3丁目	前会長
顧問	新原勉	呉市焼山中央2丁目	昭和市民センター長
〃	谷口善郎	呉市焼山中央2丁目	昭和市民副センター長
〃	下田昌人	呉市焼山中央2丁目	昭和公民館長
〃	神田隆彦	呉市焼山政畝2丁目	地元選出市会議員
〃	上村臣男	呉市焼山泉ヶ丘1丁目	地元選出市会議員
〃	中田光政	呉市焼山宮ヶ迫1丁目	地元選出市会議員
〃	神田晃典	呉市焼山政畝2丁目	昭和地区自治連会長
〃	藤井信之	呉市焼山中央2丁目	藤井清水の甥
〃	藤本秀喜和	呉市本通1丁目	秀和会会主
会長	梶山俊二	呉市押込3丁目	
副会長	横田正和	呉市苗代町	
〃	森岡奏山	呉市焼山東3丁目	
会計	牧朱実	呉市焼山東4丁目	
会計監査	西本壽雄	呉市焼山西3丁目	
〃	冨永一正	呉市焼山中央3丁目	
常任委員	牧朱実	呉市焼山東4丁目	会計と兼任
〃	沖田弥生美	呉市焼山中央5丁目	
〃	中尾貴三郎	呉市焼山中央6丁目	
委員	原俊繁信	呉市苗代町	
〃	近藤常義	呉市苗代町	
〃	脇屋	呉市焼山中央3丁目	

寄付金の受領

次に記して謝意を表します

□藤井徳耶 様より　二万円
□伊藤まなみ 様より　一万円
□藤堂賢二 様より　一万円

賛助会員

□岡畠義幸 様
□藤井信之 様
□梶山俊二 様

◇◇編集後記◇◇

呉市昭和市民センター二階にある「藤井清水資料室」には、１９００曲にも及ぶ清水作品の楽譜や音源など貴重な資料が保管されています。

その中には、まだ十分に知られていない名曲や優れた作品が未発掘の状態で眠っています。

それら宝の山をたくさんの方々が手軽に閲覧し利用できるようにしたいという思いから、現在デジタル化の作業を進めています。しかし、なかなか思うように進まないのが現状です。

音源に関しても、レコードやカセットテープでは活用に不便を来す時代なのですから…。

とはいえ、声楽、ピアノ、民謡、邦楽、それぞれの専門家の方々にいろいろな場で清水作品を取り上げていただいていることに、感謝の気持ちでいっぱいです。

この一年間、たくさんのご支援をいただきました。ありがとうございます。

（森岡 記）